

病院ボランティアの会

ていつ人だより

No.29
発行責任者
総務課 土江 剛
H30年6月発行

平成30年度が始まり、念願であった新棟も完成し早くも約2ヶ月が経ちました。ボランティアの皆さまには、建設当初より色々な面でご協力いただき有難うございました。また、正面玄関の介助ボランティアでは、これまで以上のご尽力をいただき感謝しております。さて、今回の「ていつ人だより」は3月の新棟竣工式・開院70周年記念式典と4月・5月院内美化作業、5月18日の平成30年度病院ボランティアの会総会・新任医師の歓迎会をご紹介します。

3月 新棟竣工式・開院70周年記念

平成30年3月3日（土曜日）に新本館竣工式を新本館棟エントランスホールで行いました。

竣工式には、約180名の方に臨席いただき、病院ボランティアからも石川会長と矢壁事務局長にご出席いただきました。

開式では、秦病院事業副管理者が開式の言葉を申し上げ、式典の挨拶では松井事業管理者が、今回新本館棟建設という大事業を無事終え、竣工式を迎えることが出来た思いを語られました。

工事経過報告では、建設当初から完成までの軌跡を描くことで、完成までの経緯を皆様にとって頂く事が出来ました。

また、竹下巨衆議院議員様を始め、多くの皆様からご祝辞をいただきました。ふるさとのことを思ったご祝辞とメールに、心が温まりました。

その後今回の建設事業に携わった方々及び、新本館棟竣工記念として絵画や神楽面をご贈りいただいた方々への感謝状贈呈を行いました。

最後に大谷順病院長が皆様のこころあたたまるご祝辞に感謝の意を述べた後、院長を含む総勢25名の職員で唱歌「ふるさと」の合唱を披露させていただきました。中にはともに歌ってくださった方々もおられ、ふるさとの思う一体感のある式典となりました。

式典終了後には、桂荘で「新本館棟竣工並びに開院70周年記念式典・祝賀会」を開催しました。祝賀会には、石川会長・小山副会長・矢壁事務局長の他に中井美佐子さんも出席されました。祝賀会では、初めに雲南病院70年の歴史を中井美佐子さんのインタビューと共に上映し開始前の場を盛り上げて頂きました。次に新本館棟を紹介する記録映像を上映し、その後全員で病院歌を斉唱しました。当院の歴史を会場にいる誰もが感じました。その後、大谷院長の乾杯で祝賀会がはじまり、皆さん昔話に花を咲かせておられました。終盤には速水市長と職員達が壇上で「ふるさと」を合唱し、がんばれ雲南病院市民の会加藤一郎会長の万歳三唱で閉会いたしました。盛会の中、すべての職員が心一つに通わせることができた、意義深い会となりました。



4月・5月院内美化作業

4月の院内美化作業は、病院周辺の草刈と病院移転に伴って排出された混合ゴミの仕分けをして頂きました。

5月の作業も、先月に続いて混合ゴミの仕分けをして頂きました。旧内科の診察室の中に山積みになっていた混合ゴミを皆さん丁寧に仕分けをして頂きました。

ゴミの中には過去の病院のアルバムなど色々なものがあり思い出話をしながら作業をしておられました。



5月 平成30年度「てごっ人」総会

平成30年5月18日(金)に大東交流センターで平成30年度雲南市立病院ボランティアの会「てごっ人」総会が行われました。

ボランティアさんと病院職員で約20名の参加があり、事業報告や事業計画、今後の活動について話し合いました。

また、介助ボランティアを通じて地域住民の皆様のご意見を多数聞いているので病院と意見交換会を開きたいという貴重な意見も頂きました。

今年度の役員は前年度に続き会長・石川勝さん、副会長・小山繁樹さん、事務局・矢壁敏宏さんとなりました。本年度もよろしくお願います。



5月18日 新任医師歓迎会

平成30年5月18日(金)18時より大東地域交流センターで「がんばれ雲南病院市民の会」と「雲南病院ボランティアの会・てごっ人」の主催で、泌尿器科・井上圭太先生、産婦人科・今村加代先生、整形外科・佐藤匡哉先生の歓迎会が行われました。

歓迎会には雲南市職員、訪問看護ステーション「コミケア」からも参加があり、総勢53名の賑やかな会となりました。

3人の先生からの着任のあいさつでは、それぞれ自分の思いを語られました。てごっ人の方からは、「去年に続いて、また良い先生が来てくれた、このまま以前のように先生の人数が増えてくれたら安心できる」と話しておられたのが印象的でした。

